

十中だより

10月号

令和6年10月8日 文京区立第十中学校 校長 南 英昭

話す力

大勢の前で話をすることは、そんなに簡単なことではありません。我々大人でも自分の考えている ことをしっかり相手に伝えることが苦手という人はいるのではないでしょうか。

しかし、十中生のスピーチをみていると感心させられることが多くあります。式や行事でのスピーチはもちろんのこと、先月行われた生徒会役員引継式での役員のスピーチはとても素晴らしく、自分の思いを自分の言葉でわかりやすく語ることができています。

なぜ、このように上手に話すことができるのでしょうか。一つには、準備をきちんとしていることが挙げられます。では、それだけでしょうか。



《弁論大会》

スピーチの上手さには、学校として長年大切にしてきた行事が、少なからず影響しているのではないかと感じています。その大きなものに「弁論大会」があります。最近の学校であまり行われていない「弁論大会」が本校では現在も伝統として残っています。1年生から3年間、この行事に全員が取り組み、一人一人が原稿を作り学級で発表する「学級弁論大会」と学級の代表者が学習発表会で披露する「弁論大会」があります。弁論大会は、代表生徒に選ばれることも素晴らしいことですが、代表者に選ばれなくても取組の過程で多くの学びがあります。そもそも弁論とは、「筋道を立てて自分の意見を述べること」であり、広い意味では自分の考えを文章に記すことだけでも弁論といえるそうです。原稿作成の過程においては、「情報収集力」「思考力」「文章力」が養われます。そして発表の場面では、わかりやすく伝えるための「発信力」「プレゼンテーション力」を学ぶ絶好の機会となります。このような経験を積み重ね、相手に伝わる話ができるようになってきているのだと思います。自分の言いたいことをどれくらい正確に伝えることができるかは、今後のいろいろな場面で必要な力であり、伸ばしていきたい力でもあります。

《「話す力」向上プロジェクトの実践》

本校では、文京区の協力を得て、「話す力」向上プログラム事業のモデル校として、学校全体で話す力向上のための研究を今年度行っています。昨年度までは、「プレゼンテーション力」の向上のために講師の先生に学級で直接指導していただきました。今年度は、先生達が学級で指導できるよう学び、実践しています。本校がモデルとなり区内の先生方にも参観いただき各校の取組に活かしてもらっています。9月27日には、学級弁論大会に向けて、「説得力のある主張をするための工夫を考え、実践する力を身に付ける」ことを目指した授業を公開しました。区内の中学校だけでなく、小学校からも参加していただき、ご意見もいただきました。今後の活動に活かしていきたいと考えています。

《話す力を育てるのは》

話す力向上の取組の中で、大切なのは実は「聞く力」なのではないかと感じています。聞くことで自分自身の話す力の改善点を理解することができます。また、聞く人の態度や反応、そしてアドバイスが相手の話す力の向上に大きく影響します。学校では、大勢の前で話す場面だけでなく、ペアワークなど少人数でも話す機会は増えています。聞く力を向上させて周りの人の話す力を向上させることができれば、それは素晴らしいことなのではないでしょうか。

学級弁論大会

学級で一人ずつ全員が弁論する「学級弁論 大会」が、10月4日(金)の5,6校時に実施されました。今年のテーマは『成長』、『価値』で、 どちらかを選択し、自分の考えを整理して発 表します。発表に対して、「わかりやすさ」「内 容の深さ」「話し方」「態度」の4つの観点で学 級の生徒全員で審査します。学級の代表(1 名)は10月26日の学習発表会の中で行われる弁論大会に参加します。



美術館鑑賞



本校の特色ある教育活動に美術館鑑賞授業があります。各学年都内の美術館へ行き美術作品の鑑賞を行います。美術作品に対する知識や教養を身に付けることと同時に、美術作品の見方も学び、想像力や分析力も養います。美術館で学芸員の方から鑑賞についてのオリエンテーションを受けてから鑑賞活動を



行う場合や班ごとにギャラリートークを実施していただく場合もあります。 いずれも作品の理解を深めることに加え、言語技術を高める貴重な機会 にもなっています。

9月13日(金)の午後に、1年生は東京現代美術館に行き、鑑賞授業を実施しました。現代アート作品のため解釈が難しい作品もありましたが、興味深く鑑賞する生徒の姿が多くみられました。

今年度は、10月に3年生が東京国立近代美術館、11月には2年生が国立西洋美術館で行う予定になっています。

テクニカルトレーナー

文京区では、区内中学校全校 に保健体育の専門的な指導を受 けられるように、保健体育科専

門講師派遣を実施しています。今月に入り3年生が「ハードル」の指導を受けています。実際のデモストレーションや声かけにより、急激な技術向上がみられる生徒もいます。この後12月に、1・2年生が「器械運動」の指導を受けることになっていて、どれくらい上達するか今から楽しみです。



お知らせ

2学期から留守番電話の設定が区内中学校一斉に変更になっています。 中学校の留守番電話開始時間が 19時開始→18時開始(小・中学校共通) に変更になり ました。

【留守番電話設定時間】

〈平日〉18時から翌7時30分 〈長期休業中〉16時40分から翌8時10分 〈土日・祝日(学校行事日、公開日を除く))終日